

5. 国際コミュニケーション科目履修案内

国際コミュニケーション科目の授業

国際コミュニケーション科目の授業は、言語運用能力の調和的な発達をこころざし、外国語に習熟するとともに、あわせて外国文化一般について知識を得ることを目的としている。

国際コミュニケーション科目には必修科目としての「国際コミュニケーションⅠ」（英語）、「国際コミュニケーションⅡ」（ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語）があり、別に選択科目としての「国際コミュニケーション選択」がある。

授業ではLLなど諸設備も利用し、外国語を読み、書き、聞く、話すなどの総合的な言語運用能力を高め、国際人としてのコミュニケーション能力を養成することを目的とする。

国際コミュニケーション科目の構成と推奨履修学期は表8、9 (P. 18, 19)の通りである。

国際コミュニケーションⅠ

国際コミュニケーションⅠ（英語）は、英語1、英語2、英語3、英語4、英語5、英語6及び英語7からなる。

英語1は1学期に全員が履修する必修科目である。指定されたクラスで履修すること。

英語2は2学期に全員が履修する必修科目である。リーディング、ライティングを中心としたRWと、リスニング、スピーキングを中心としたLSとの2種類の授業が開講されるので、事前にどちらかを選び、指定されたクラスで受講する。なおLSは2種類のクラスに分かれる。

英語3、英語4はそれぞれ3学期、4学期に開講される。学生は、(1)英語3、英語4の両科目を履修するか、(2)英語3か英語4のいずれか1科目と国際コミュニケーションⅡの中級を履修するか、のどちらかを選択することになる。英語2と同様に、RWとLSの2種類が開講されるので、事前にどちらかを選び、指定されたクラスで受講する。なおLSについては英語2同様、2種類のクラス編成が行われる。

英語5、英語6、英語7はそれぞれ5学期、6学期、7学期に開講され、いずれか一科目の単位を修得する必要がある。英語5については、TOEIC試験において各学科が決定した合格基準点以上の得点を取得し報告することで、単位が認定される。英語6、英語7については、成績判定には授業における評価（期末試験等を含む）も含まれ、合格は一律60点である。

なお、不合格のため推奨履修学期に必要な単位を修得できなかった者は、原則として翌学期以降の当該授業科目を再申告しなければならないが、時間割の関係で再申告が困難な者は、単位認定試験によって単位を修得することができる。ただし、当該授業科目を過去において履修し、不合格になった者のみに受験資格を認める（成績0点の者は受験を認めない）。受験者は、指定した教科書を自習して受験に備えるものとする。成績判定は合格（一律60点）と不合格の二通りとする。各学期はじめに単位認定試験のガイダンスを行い、登録を受け付け、資格判定の上、受験を許可する。ただし、単位認定試験で認められる単位は、英語1、英語2、英語3、英語4の中から2単位までとする。また、英語5、英語6、英語7の単位を不合格のため推奨学期に修得できなかった者は、8学期に英語6を再申告し、単位の修得を目指すことになる。不合格となった場合は、再試験を行う。

英語検定試験により一定の成績を取得した学生は、必要な審査を経て、国際コミュニケーションⅠの単位を認定される場合がある。認定を希望する学生は各年度はじめの所定の期間内に申請しなければならない。認定されるのは、1、2年次に修得すべき国際コミュニケーションⅠの単位（6単位又は8単位）のうち既修得単位とあわせて6単位又は8単位である。認定された科目の成績は100点とする。ただし既に修得した科目の成績の変更は行わない。認定の対象となる検定試験は、実用英語技能検定1級、TOEIC公開テスト875点以上、及びTOEFLである。TOEFLの成績はInternet-basedの場合100

点， Paper-basedの場合600点以上であって， いずれも成績証明有効期間内のものに限られる。

国際コミュニケーションⅡ

国際コミュニケーションⅡ（ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語）では、1年次前期を初級1、1年次後期を初級2、2年次を中級とする。

国際コミュニケーション科目Ⅰ、Ⅱの必要単位

国際コミュニケーションⅠ、Ⅱで履修すべき科目は次のとおりである。

	国際コミュニケーションⅠ	国際コミュニケーションⅡ
1学期	英語1	独、仏、露、中いずれかの初級1
2学期	英語2	独、仏、露、中いずれかの初級2
3, 4学期	英語3及び英語4 又は、 英語3、英語4のいずれか1科目及び独、仏、露、中いずれかの中級1科目	
5, 6, 7学期	英語5、英語6、英語7のいずれか1科目	

学科所属のためには、英語1、英語2、独・仏・露・中いずれかの初級1および同じ外国語の初級2の中から6単位以上を修得していなければならない。また学士論文研究のためには、1, 2学期履修推奨の英語1、英語2、独・仏・露・中いずれかの初級1および同じ外国語の初級2に加え、3, 4学期履修推奨の英語3と英語4を修得するか、または1, 2学期履修推奨の英語1、英語2、独・仏・露・中いずれかの初級1および同じ外国語の初級2に加え、3, 4学期履修推奨の英語3か英語4のいずれか1科目と独・仏・露・中いずれかの中級（初級1、2と同じ外国語）の単位を修得していなければならない。

卒業資格を満たすためには、国際コミュニケーションⅠを10単位（英語1から英語4までの8単位及び英語5から英語7までのうちから2単位）及び国際コミュニケーションⅡのうちの1外国語を4単位（初級1及び初級2）修得するか、または、国際コミュニケーションⅠを8単位（英語1、英語2、及び英語3か英語4のいずれか計6単位及び英語5から英語7までのうちから2単位）及び国際コミュニケーションⅡのうちの1外国語を6単位（初級1、初級2及び中級）修得しなければならない（学部学習規程第24条参照）。これらの科目については、合わせて14単位を5学期の終わりまでに修得することが望ましい。

国際コミュニケーションⅠ 国際コミュニケーションⅡ	{ 10単位* } { 4単位 }	または	{ 8単位* } { 6単位 }
合計	14単位		

※英語5から英語7までのいずれか2単位を含む

国際コミュニケーション選択

国際コミュニケーションⅠ、Ⅱに加えて、さらに外国語コミュニケーション能力を養成するために、「国際コミュニケーション選択」を履修することが望ましい。修得した単位は、自由選択科目の単位として卒業に必要な124単位に含めることができる。（国際コミュニケーション選択の単位は、表8に示した国際コミュニケーションⅠ、Ⅱの単位に代替することはできない。）

国際コミュニケーション選択（英語）には言語文化演習AⅠ、AⅡ、BⅠ、BⅡ、アカデミック・プレゼンテーションAⅠ、AⅡ、BⅠ、BⅡ、アカデミック・リーディングAⅠ、AⅡ、BⅠ、BⅡ、留学対策セミナー（TOEFL, 口頭表現）Ⅰ、Ⅱ、TOEIC

対策セミナー1, 2, アカデミック・ライティングBI, BII, 英語口頭表現演習AI, AII, BI, BII, GI, GII, 英語スピーチ演習がある。原則として, Aの各科目は中級の学生を, Bの各科目は上級の学生を対象とする。

また国際コミュニケーション選択(ドイツ語, フランス語, ロシア語, 中国語)には, 応用I及びII, 会話I及びII, 国際文化入門が設けられている。会話は, ネイティブ・スピーカーによる授業であり, コミュニケーション能力の養成を主眼としている。応用は, 語学力の養成とともに, 各言語文化のより深い理解を目指す。

国際文化入門は, 多様な言語(ドイツ語, フランス語, イタリア語, ロシア語, 中国語, 韓国語, ヒンディー語)の背景となる各地域の文化・社会事情をリレー講義によって紹介する。

表8 国際コミュニケーションI・II

科目	授業科目	単位数	推奨履修学期	科目	授業科目	単位数	推奨履修学期
国際コミュニケーションI (英語)	英語1	0-2-0	1	国際コミュニケーションII	ドイツ語 初級1	0-2-0	1
	英語2	0-2-0	2		ドイツ語 同 初級2	0-2-0	2
	英語3	0-2-0	3		ドイツ語 同 中級	0-2-0	3/4
	英語4	0-2-0	4		フランス語 初級1	0-2-0	1
	英語5	0-2-0	5		フランス語 同 初級2	0-2-0	2
	英語6	0-2-0	6		フランス語 同 中級	0-2-0	3/4
	英語7	0-2-0	7		ロシア語 初級1	0-2-0	1
				ロシア語 同 初級2	0-2-0	2	
				ロシア語 同 中級	0-2-0	3/4	
				中国語 初級1	0-2-0	1	
				中国語 同 初級2	0-2-0	2	
				中国語 同 中級	0-2-0	3/4	

※ただし, 英語5の単位を修得した学生は英語6, 英語7の単位を修得する必要はない。また, 英語6の単位を修得した学生は英語7の単位を修得する必要はない。

表9 国際コミュニケーション選択

科目	授 業 科 目	単 位 数	推 奨 履 修 学 期	科目	授 業 科 目	単 位 数	推 奨 履 修 学 期	
英 語	言語文化演習(英語)			ド イ ツ 語	ドイツ語 応用 I	0-2-0	5, 7	
	同 A I*	0-2-0	1, 3, 5, 7		同 応用 II	0-2-0	6, 8	
	同 A II*	0-2-0	2, 4, 6, 8		ド イ ツ 語 会 話 (入 門 ・ 基 礎 コ ー ス)	I	0-2-0	1, 3, 5, 7
	同 B I*	0-2-0	1, 3, 5, 7			II	0-2-0	2, 4, 6, 8
	同 B II*	0-2-0	2, 4, 6, 8	(応用・留学コース) I		0-2-0	3, 5, 7	
	アカデミック・リーディング			同 II		0-2-0	4, 6, 8	
	同 A I*	0-2-0	1, 3, 5, 7	フ ラ ン ス 語	フランス語 応用 I	0-2-0	5, 7	
	同 A II*	0-2-0	2, 4, 6, 8		同 応用 II	0-2-0	6, 8	
	同 B I	0-2-0	1, 3, 5, 7		フ ラ ン ス 語 会 話 (入 門 ・ 基 礎 コ ー ス)	I	0-2-0	1, 3, 5, 7
	同 B II	0-2-0	2, 4, 6, 8			II	0-2-0	2, 4, 6, 8
	留学対策セミナー(TOEFL) I	0-2-0	1, 3, 5, 7	(応用・留学コース) I		0-2-0	3, 5, 7	
	留学対策セミナー(TOEFL) II	0-2-0	2, 4, 6, 8	同 II		0-2-0	4, 6, 8	
	留学対策セミナー(口頭表現) I	0-2-0	1, 3, 5, 7	ロ シ ア 語	ロシア語 応用 I	0-2-0	5, 7	
	留学対策セミナー(口頭表現) II	0-2-0	2, 4, 6, 8		同 応用 II	0-2-0	6, 8	
	TOEIC対策セミナー1	0-2-0	1, 3, 5, 7		ロ シ ア 語 会 話 (入 門 ・ 基 礎 コ ー ス)	I*	0-2-0	1, 3, 5, 7
	TOEIC対策セミナー2*	0-2-0	2, 4, 6, 8			II*	0-2-0	2, 4, 6, 8
アカデミック・ライティング			(応用・留学コース) I*	0-2-0		3, 5, 7		
同 B I	0-2-0	1, 3, 5, 7	同 II*	0-2-0		4, 6, 8		
同 B II	0-2-0	2, 4, 6, 8	中 国 語	中国語 応用 I	0-2-0	5, 7		
英語口頭表現演習				同 応用 II	0-2-0	6, 8		
同 A I	0-2-0	1, 3, 5, 7		中 国 語 会 話 (入 門 ・ 基 礎 コ ー ス)	I	0-2-0	1, 3, 5, 7	
同 A II*	0-2-0	2, 4, 6, 8			II	0-2-0	2, 4, 6, 8	
同 B I	0-2-0	1, 3, 5, 7	(応用・留学コース) I		0-2-0	3, 5, 7		
同 B II	0-2-0	2, 4, 6, 8	同 II		0-2-0	4, 6, 8		
英語スピーチ演習	0-2-0	1, 3, 5, 7	国 際 文 化 入 門		2-0-0	2, 4, 6, 8		
アカデミック・プレゼンテーション								
同 A I	0-2-0	1, 3, 5, 7						
同 A II*	0-2-0	2, 4, 6, 8						
同 B I	0-2-0	1, 3, 5, 7						
同 B II	0-2-0	2, 4, 6, 8						
英語口頭表現演習G I	0-2-0	1, 3, 5, 7						
英語口頭表現演習G II	0-2-0	2, 4, 6						

*平成26年度休講